

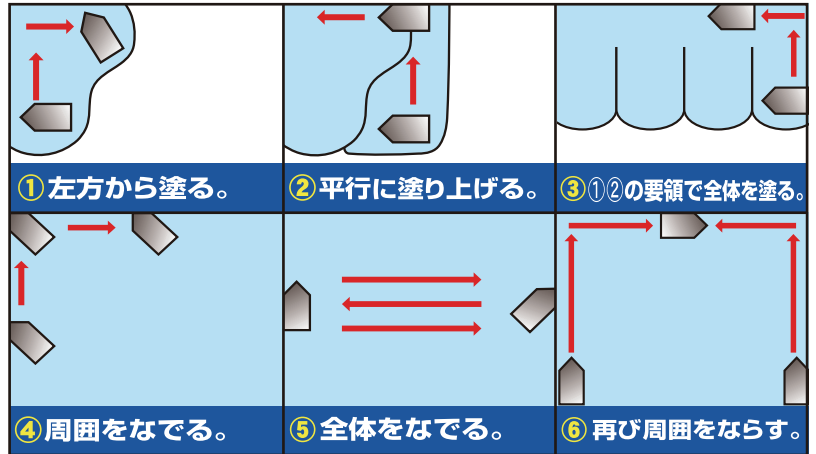
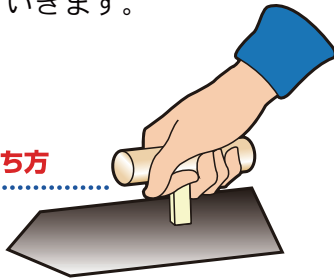
鏝 (コテ) の使い方

壁の補修や塗装のほかにも、レンガ積みなどで使う大工道具・コテ。ここでは基本的な使い方と様々な種類のコテをご紹介します。

基本的な使い方

1. コテ板にのせる前に再度練ります。
2. コテは進行方向を浮かせ気味にします。
3. 下から上、左から右へ返しゴテをしながら塗っていきます。

コテの持ち方



コテの種類



仕上ゴテ
モルタル、セシ壁の仕上塗り用。



細工用仕上ゴテ
狭い場所での仕上塗り用。



中塗ゴテ
素材を下地壁に塗り付ける中塗り用。



柳刃ゴテ
手の入りにくい所やシックイ塗り等に。



目地ゴテ
レンガ・タイルの目地など細かい部分を塗ります。



ブロックゴテ
ブロックにモルタルを塗る時に使います。



レンガゴテ
レンガを積む時に使います。



角ゴテ
下地壁を薄く塗ったりセメント壁のツヤ出し・仕上用。



ゴムゴテ
タイル貼り、モザイク貼り等に使います。



木ゴテ
広い面積にならしたり、のぼしたりする時に使います。

